

新入生の皆さん 入学おめでとうございます。

食と健康を学び、研究、実践する大学院・大学・短期大学・専門学校を有する学園へようこそ。教職員一同、皆さんの入学を心から待っていました。今日から卒業まで、多くのことを学び、友達を作り、成長してもらいたいと思います。

保護者の皆様、ご家族の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。本学の教育にご理解をいただき大変うれしく、また感謝の気持ちです。ぜひ、お子様の成長を楽しみにしていただければと思います。今年度は新型コロナウイルス対応ということで直接お目にかかってのご挨拶ができず申し訳ありません。

式場近くで本学のキャラクターが皆さんをお迎えしたと思います。水色のキャラクターがカップィといます。カップィの元の姿は「計量カップ」です。計量カップは本学創立者 香川綾 が料理を科学的に数量化しながら作るために考案した道具ですが、今日、様々な場面で使われています。計量スプーンの大さじ、小さじなども同じ意味を持っています。計量スプーンのキャラクターはスプーニーといます。これにパーセントを利用した味付けの仕方を組み合わせることにより調理を数量化することができました。数量化した調理の仕方をまとめた紙をつくり、順序だてて料理ができるようにしました。料理の設

計図であり今でいうレシピです。レシピカードの開発によって、料理の通信教育も可能になりました。レシピのキャラクターはレシピィといます。

本学の建学の精神は「食により人間の健康の維持・改善を図る」という言葉です。教育の目的は建学の精神を実際に表すことのできる人材を育成することです。机の上での学問だけではなく、「実践」することをとても大切にしています。

創立者 香川綾 が提唱したのは「実践栄養学」です。机上で学んだことを実際にやってみることで、より理解ができたり、課題がわかったりするのです。毎日の学修は専門的で奥深く、広く、学際的な学びが行われます。

本学は食と健康について八十八年取り組んできました。創立者の残した「食は生命なり」という言葉があります。キャンパス内の石碑にも刻んであります。充実した日々を支える食生活は基本です。今、日本や世界では新型コロナウイルス感染症がパンデミックとなり、その対応は命を守る上で大切です。この感染症に対して食で立ち向かい、予防や治療に役立つ方法として実践栄養学があるので。

またこれから 2030 年までに世界で取り組む持続可能な開発目標 S D G s 。  
17 の目標がいずれも「食」と深いかわりにあることを意識し、「2 飢餓をゼ

口に」と「3 すべての人に健康と福祉を」の目標の実現に向けて、本学ならではの視点で、取り組んでいきたい。まさにみなさんにその担い手となっていただきたいと願っています。

学園は今日お迎えした皆さんを大切な仲間として心から歓迎します。一日も早く本学の学生として同学年の友達、先輩や先生方とも親しみ、一生の基礎を作りはじめられることを願っております。そして、ご家族の方々にはどうぞ温かく学生の皆様の成長を見守って頂くことをお願いいたします。

これからの毎日を充実したものにできるように全力で支援します。皆さんの活躍に期待して式辞といたします。

令和3年4月2日

学校法人 香川栄養学園 理事長

女子栄養大学短期大学部 学長

香川明夫